

報道関係者各位

2019年8月21日

 お部屋さがしは
いい部屋ネット
「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2019<札幌都市圏版>」結果発表
 過去最大級の本格調査、総合トップ3は「札幌G」「円山公園」「新札幌G」

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、札幌都市圏在住の5,041名に、住みたい街調査としては過去にない規模の本格調査を実施し、過去最大級の街ランキング「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2019<札幌都市圏版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2019<札幌都市圏版>」主なポイント
●「住みたい街(駅)」総合トップ3は「札幌G・円山公園・新札幌G」

順位	駅名	市区町村	得票数	得票率
1位	札幌G(JR函館本線)	札幌市北区	710	18.52%
2位	円山公園(札幌市営東西線)	札幌市中央区	220	5.74%
3位	新札幌G(札幌市営東西線)	札幌市厚別区	104	2.71%
4位	琴似(札幌市営東西線)	札幌市西区	98	2.56%
5位	大通G(札幌市営南北線)	札幌市中央区	68	1.77%
6位	函館(JR函館本線)	函館市	66	1.72%
7位	白石(札幌市営東西線)	札幌市白石区	44	1.15%
8位	江別(JR函館本線)	江別市	41	1.07%
9位	恵庭(JR千歳線)	恵庭市	30	0.78%
10位	麻生(札幌市営南北線)	札幌市北区	30	0.78%
11位	千歳(JR千歳線)	千歳市	28	0.73%
12位	手稲(JR函館本線)	札幌市手稲区	27	0.70%
13位	桑園(JR函館本線)	札幌市中央区	26	0.68%
14位	小樽(JR函館本線)	小樽市	24	0.63%
15位	厚別(JR函館本線)	札幌市厚別区	21	0.55%
16位	平岸(札幌市営南北線)	札幌市豊平区	19	0.50%
17位	帯広(JR根室本線)	帯広市	17	0.44%
18位	すすきのA(札幌市営東豊線)	札幌市中央区	16	0.42%
19位	中島公園A(札幌市営南北線)	札幌市中央区	14	0.37%
20位	北広島(JR千歳線)	北広島市	13	0.34%

駅名の後のGは2つの近接駅を統合したことを、Aは3つ以上の近接駅を統合したことを示す。回答者数は札幌都市圏居住者5,041名。

●「住みたい街(自治体)」総合トップ3は「中央区・西区・豊平区」

順位	自治体名	得票数	得票率
1位	札幌市中央区	294	5.83%
2位	札幌市西区	66	1.31%
3位	札幌市豊平区	32	0.63%
4位	札幌市厚別区	30	0.60%
5位	札幌市北区	27	0.54%
6位	函館市	27	0.54%
7位	札幌市白石区	23	0.46%
8位	札幌市南区	18	0.36%
9位	石狩市	14	0.28%
10位	北広島市	13	0.26%

回答者数 5,041

●「よく遊びに行く街(駅)」総合トップ2は「札幌G・大通G」

順位	駅名	市区町村	得票数	得票率
1位	札幌G(JR函館本線)	札幌市北区	3,084	20.39%
2位	大通G(札幌市営南北線)	札幌市中央区	1,731	11.44%
3位	すすきのA(札幌市営南北線)	札幌市中央区	907	6.00%
4位	新札幌G(札幌市営東西線)	札幌市厚別区	473	3.13%
5位	琴似(札幌市営東西線)	札幌市西区	220	1.45%
6位	小樽(JR函館本線)	小樽市	192	1.27%
7位	千歳(JR千歳線)	千歳市	182	1.20%
8位	麻生(札幌市営南北線)	札幌市北区	144	0.95%
9位	円山公園(札幌市営東西線)	札幌市中央区	131	0.87%
10位	手稲(JR函館本線)	札幌市手稲区	114	0.75%

延回答数 15,123

●“現状肯定派”が主流!「住みたい街(駅)」への回答1位は「今住んでいる街」、2位は「特にない」
 住みたい街(駅)では51.1%、住みたい街(自治体)では64.0%が、「今住んでいる街・特にない」と回答。

《詳細データについて》

本調査は今回が第1回目となります。詳細につきましては大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式サイト(www.kentaku.co.jp/institute)をご参照ください。なお、各自治体等を対象に詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、下記までお問い合わせください。

＜本件に関するお問い合わせ＞
 大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174

住みたい街に対するフリーコメント

街(駅)1位 : 札幌G

- ◆ 北海道新幹線も開通し、タワーマンションの建設が進んでいる。地価も高騰しており、周りには大型施設やデパートが多く便利な地域。(男性・60歳・未婚・その他職業)
- ◆ 商業施設や病院が充実している。公共交通機関が発達しているので、年をとって運転できなくなっても暮らせる。(女性・64歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 街中は便利だが、郊外に行けば自然もあり落ち着いた生活を送れるから。(女性・43歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 利便性が良い。何でも揃うし、イベントもたくさんある。北海道では都会だから。(女性・31歳・既婚・公務員)

街(駅)2位 : 円山公園

- ◆ カフェなどおしゃれなお店が多い。公園や動物園など出かけてみたいスポットが充実している。(女性・31歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 閑静だがいろいろ充実している。住人の質が良さそう。(女性・42歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 大きな公園が近くにあり、お店なども充実している(女性・52歳・未婚・無職)
- ◆ 治安が良く静寂で、住人の品があつて良い所。(女性・54歳・既婚・派遣社員)
- ◆ 自然の多さと洗練された街並みがあるから。(女性・40歳・既婚・パート)

街(駅)3位 : 新札幌G

- ◆ JRと地下鉄両方へのアクセスが便利なのと、最近できた商業施設が素晴らしい。(男性・46歳・既婚・派遣社員)
- ◆ 札幌駅までエアポートですぐつくし、最近さらに開発が進み盛り上がりしていると聞いたから。(女性・30歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 再開発が進み、地下鉄とJR、バス路線が多く、空港や都心にも出やすい。(女性・33歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 免許がない私でも不便を感じないバランスの取れた街。(女性・56歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 子供の習い事など充実していると聞いたため。(女性・44歳・既婚・専業主婦)

街(駅)4位 : 琴似

- ◆ 区役所、病院、銀行などすべて揃う。札幌には珍しいダブルアクセスで、JRが動かなくなっても帰れる。新千歳にJR一本で行ける。快速が止まるのでとても助かる。(女性・46歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 交通アクセス、各種施設の充実、繁華な街並み、住宅地の静謐などを満たしている。(男性・64歳・既婚・事務職)
- ◆ 地下鉄が便利で、雪が降っても遅れてくることはない。(男性・57歳・既婚・公務員)
- ◆ 日常生活において必要なお店や施設が近辺に揃っていて、交通の便も良いから。(女性・33歳・未婚・アルバイト)

街(駅)5位 : 大通G

- ◆ 街中であるため、買い物、娯楽などすぐアクセスできるため。(女性・29歳・未婚・契約社員)
- ◆ 徒歩や自転車でいろいろな場所に行けるから。(女性・39歳・未婚・アルバイト)
- ◆ 交通も便利で、衣食のお店も盛んなため。(女性・31歳・未婚・パート)
- ◆ 職場も遊び場も近いから。(男性・32歳・既婚・事務職)
- ◆ 繁華街に徒歩で行ける。(男性・67歳・未婚・無職)

自治体1位 : 札幌市中央区

- ◆ 繁華街が多く市内の中心部。駅周辺ではタワーマンションの建設ラッシュが進んでいる。(男性・60歳・未婚・その他職業)
- ◆ 便利で、生活水準高めの人住んでいるので落ち着いており、安心できる。(女性・25歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 色々な飲食店があり動物園や北海道神宮も近くにあるから。(男性・49歳・未婚・派遣社員)
- ◆ 札幌の中心部でお店や観光スポットが充実している。(女性・31歳・既婚・専業主婦)
- ◆ 都心部で、雪道を歩かずいろいろなところに行ける。(男性・63歳・既婚・契約社員)
- ◆ 高級住宅街があり、すすきのにも近いから。(男性・38歳・未婚・無職)
- ◆ 図書館も本屋も美術館もあって便利そう。(女性・28歳・未婚・パート)

総評・解説者プロフィール

総評

- **札幌駅が得票率18.52%と圧倒的支持を受け、2位の円山公園5.74%の3倍以上の得票を獲得**
札幌駅が住みたい駅として圧倒的支持を得ています。他の都市ではここまで圧倒的な支持を受けているケースはありません(首都圏1位の吉祥寺駅の得票率3.54%、福岡都市圏1位の博多駅は5.39%)。2位の円山公園は、高級住宅地として有名な場所で、知名度が住みたい街ランキングに大きく影響していることを示唆しています。
 - **「今住んでいる街」への満足度も高い結果に**
「今住んでいる街(駅)」が住みたい街という回答は22.0%、「今住んでいる街(自治体)」が住みたい街という回答は39.2%を占め、今住んでいる街への満足度も高いことがうかがえます。
 - **「住みたい自治体」の圧倒的1位は札幌市中央区**
住みたい自治体の1位は札幌市中央区で得票率は5.83%でした。2位の札幌市西区1.31%の4倍以上の得票率となっています。住みたい街(駅)上位のコメントを見ると、交通利便性や、寒冷地ならではの雪の影響の少なさなどに関するコメントも多く見られ、生活利便性の高さとおわせて都市中心部の評価が高くなっているようです。
 - **よく遊びに行く街は、札幌Gと大通Gが圧倒的**
よく遊びに行く街は札幌駅周辺と大通駅周辺が圧倒的な得票率を獲得しています。札幌駅周辺は住みたい1位かつよく遊びに行く1位ですが、大通駅周辺はよく遊びに行く2位に対して、住みたい5位と順位を下げています。よく遊びに行く街がそのまま住みたい街、というわけでもなさそうです。
- ※ 以下のように近接駅を統合しています。2つの近接駅を統合した場合は駅名の後にG(group)を、3つ以上の近接駅を統合した場合はA(area)を付記しています。
札幌G(札幌・さっぽろ)、新札幌G(新札幌・新さっぽろ)、大通G(大通・西4丁目)、すすきのA(すすきの・豊水すすきの・東本願寺前・資生館小学校前・狸小路)など。
- ※ 住みたい街(駅)ランキングの集計対象駅には、札幌都市圏以外の駅(6位:函館・14位:小樽・17位:帯広)が含まれています。これは札幌都市圏在住者の一部が、札幌都市圏以外の駅を住みたい駅として記入しているケースがあるためです。

解説者プロフィール



宗健(そう たけし)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所 所長。ITストラテジスト・博士(社会工学)筑波大学。

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所所長。2018年7月より現職。

- 2017年より麗澤大学経済社会総合研究センター客員研究員、2018年より都市住宅学会都市住宅研究センター研究員・早稲田大学クレジットビジネス研究所招聘研究員、2019年より東京大学空間情報科学研究センター不動産情報科学研究室研究プロジェクト研究員。
- 日本賃貸住宅管理協会家賃債務保証事業者協議会長(2010-2012)、全国賃貸保証業協会副会長(2009-2012)、国土交通省「ITを活用した重要事項説明に関わる社会実験に関する検証委員会委員」(2016-2018)など。
- 2017年「国土交通省 不動産市場動向検討会議、賃貸住宅市場の動向」講師、2018年「自民党 若者を基軸とした経済対策勉強会」講師、2017年「住宅企業政策研究会 本当に空き家は800万戸もあるのか～地域格差や幸福度の話題も交えて～」講演など、不動産・住宅市場および政策に関する講演・寄稿等多数。
- 共著に『都市の老い:人口の高齢化と住宅の老朽化の交錯』(勁草書房, 2018)。主な論文には、「低所得者の居住安定に関する制度検討」(筑波大学博士論文, 2017:社会工学専攻長賞・都市住宅学会博士論文最優秀賞・日本不動産学会湯浅賞)、「住宅・土地統計調査空き家率の検証」(日本建築学会, 2017)、「行動・思考様式が家賃滞納に及ぼす影響」(都市住宅学, 2017:都市住宅学会論文賞)、「住まいが主観的幸福度に与える影響」(都市住宅学会, 2018:新井優太氏との共著)などがある。
- 都市住宅学会員、日本不動産学会員、日本建築学会員、日本社会福祉学会員、日本都市計画学会員、経営情報学会員、日本行動計量学会員、日本マーケティング学会員、日本ITストラテジスト協会員。

調査概要

■ 調査の背景と目的

「住みたい街」に関するランキングや調査は数多く行われていますが、本調査では十分な回答者数を確保すること、回答方法にできるだけバイアスが含まれないように工夫すること、に配慮し、札幌都市圏の17自治体について、調査を行いました。本調査は住まい選びをより最適なものにし幸福な住生活の実現に資することを目的としています。

■ 調査概要

- ◇ 調査方法 株式会社マクロミルの登録モニターに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
本調査は、「住みこち」との統合調査となっています。
- ◇ 回答者 札幌都市圏の17自治体居住の20歳以上の男女5,041名
[男女比] 男性45.2% : 女性54.8%
[未既婚] 未婚36.6% : 既婚63.4%
[子ども] なし 43.8% : あり 56.2%
[世代比] 20歳代10.7%、30歳22.5%、40歳代27.4%、50歳代22.1%、60歳以上17.3%
[居住地域] 市区町村名:札幌市中央区・札幌市北区・札幌市東区・札幌市白石区・札幌市豊平区・札幌市南区・札幌市西区・札幌市厚別区・札幌市手稲区・札幌市清田区・江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・石狩市・石狩郡当別町・石狩郡新篠津村(各自自治体の人口比を基本に回答者数を割付)
- ◇ 調査期間 予備調査:2019年3月22日(金)~同25日(月)
本調査 :2019年3月26日(火)~4月8日(月)
- ◇ 調査体制 調査企画・設問設計・分析 :大東建託賃貸未来研究所 宗健(所長)
調査委託先 :株式会社マクロミル

■ 設問およびランキングについて

◇ 住みたい街(駅)に関する設問

「あなたが今後、住みたい駅・街と住みたい理由をお答えください。現在の居住している駅をお答えいただいても構いません。また、今、住みたい駅・街に住んでいない場合は、理由もお答えください。」という設問に対して、フリーワードで回答を入力。

◇ 住みたい街(自治体)に関する設問

「あなたが今後、住みたい行政区と住みたい理由をお答えください。現在の居住している行政区をお答えいただいても構いません。また、今、住みたい行政区に住んでいない場合は、理由もお答えください。」という設問に対して、フリーワードで回答を入力。

◇ 良く遊びに行く街(駅)に関する設問

「あなたがよく遊びに行く駅・街(休日だけではなく平日の飲み会や映画等を含みます)を3つお答えください。現在の居住している駅・街をお答えいただいても構いません。」という設問に対して、「一番よく」「二番目に」「三番目に」と3つの回答をフリーワードで入力。

◇ 入力されたフリーワードの変換

上記3つの設問に対して入力されたフリーワードをチェックして、北海道内の駅名・自治体名に変換した後、調査項目に含まれている現在居住駅・自治体と一致している場合には「現在居住している駅・自治体」に変換し、入力内容を判別して「特になし」に変換。判読不明の入力内容は未回答に分類(今回の未回答率は17.4%)。良く遊びに行く駅については「現在居住している駅」への変換は行っていない。

◇ ランキング集計

駅毎の投票数を集計し、投票数の多い順にランキング化。駅名に付随する沿線名は原則開通年月の古いもの。住みたい街(駅・自治体)については、入力された駅・自治体について、現在居住している駅・自治体が入力されている場合には、ランキングの集計対象にはならない。よく遊びに行く街については、現在居住している駅が入力されていても集計対象としている。

- 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトへ転載するなどの行為を禁止します。
- 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2019<札幌都市圏版>」と出所の表記をお願いします。
- 報道関係者向けに、本リリースの集計項目のほかに個別集計結果を提供できる可能性がありますので、個別にお問い合わせください。
- 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。

＜本件に関するお問い合わせ＞

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174